

報道発表資料

平成21年4月27日

平成21年度補正予算の概要

気 象 庁

・ 本件に関する問い合わせ先
気象庁総務部経理管理官付
TEL 03-3212-8341 (内 2169)

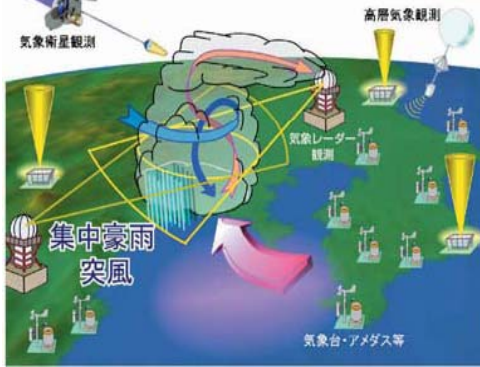
○国民の安全・安心を確保するための気象災害対策等の強化

合計 61.6億円

新たな局地的気象災害対策

いわゆるゲリラ豪雨などの局地的気象災害に対応するため、監視・予測体制を強化 14.9億円

- ・国土交通省Xバンドレーダーデータの高度利用環境整備
- ・高層気象観測統合処理システム整備 等



火山対策の強化

41.2億円

噴火警報等の精度を向上するため、火山観測体制を大幅に強化

- ・現在未監視の13火山に高精度観測施設を新設
- ・既存火山観測施設の観測精度を大幅に増強 等

〈集中監視・高度化〉



地震計
(火山性地震や火山性微動の観測)



遠望カメラ
(噴煙状況等の監視)



21年2月 浅間山噴火



GPS
(地殻の変形の観測による地下のマグマの把握)



空振計
(爆発の有無の監視)

日本の火山 計108火山

既存観測の増強	I 十勝岳、伊豆大島、桜島 3
	II 有珠山、岩手山、浅間山、富士山、伊豆東部火山群、三宅島、阿蘇山、雲仙岳 8
	III 樽前山、北海道駒ヶ岳、草津白根山、霧島山、口永良部島、諏訪之瀬島、雌阿寒岳、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、御嶽山、九重山、倶利伽羅山、秋田駒ヶ岳、栗駒山、薩摩硫黄島、新潟焼山、白山、八丈島、岩木山、箱根山 23
観測の新設	IV 大雪山、鳥海山、秋田焼山、蔵王山、焼岳、神津島、硫黄島、新島、青ヶ島、鶴見岳・伽藍岳、アトサヌブリ、日光白根山、乗鞍岳 13
	V その他の活火山 61

地震対策の強化

5.5億円

緊急地震速報を安定して確実に提供する

- ・全国に展開している多機能型地震観測施設を一斉更新

